

中期総合計画推進のための新たな政策評価制度 < 中期総合計画主要施策等評価制度 > について

1 趣旨

中期総合計画に掲げた主要施策等の実施状況について、客観的で的確な評価を実施し、その結果を施策等に適切に活用するとともに、県民に対する説明責任を果たすことにより中期総合計画の着実な推進に資する。

2 評価の対象

中期総合計画に掲げた主要施策及び挑戦プロジェクト

3 評価の方法

(1) 主要施策の評価

主要施策に掲げた達成目標に係る指標の実績値の推移、主要施策を構成する主な事業の成果、県民アンケート調査結果及び社会経済情勢の変化等を踏まえて、主要施策の達成状況を明らかにするとともに、施策のねらいの達成に向けた課題と取組方針を示す。

(2) 挑戦プロジェクトの評価

各テーマに対応した主要施策の達成状況などによりプロジェクトの進捗状況を示すとともに、プロジェクト推進に向けて取組の方向を示す。

4 評価の手順

県による自己評価を実施し、その結果について総合計画審議会の意見を求めたうえで、評価として確定する。

5 評価の公表及び議会への報告

評価結果は、県のホームページへの掲載、行政情報センターへの備付け等により公表するとともに、長野県基本計画の議決等に関する条例第 5 条に基づき県議会へ報告する。

6 評価の活用等

評価結果は、中期総合計画の着実な推進に向け、施策や事業等の見直し、改善等に活用するとともに、評価結果の次年度当初予算等への反映状況について公表する。

7 制度の施行

長野県政策評価要綱及び同実施要領に基づき、平成 21 年度から施行する。

【制度のポイント】

客観的な評価

達成目標等のデータに基づき、主要施策の達成状況等をできるだけ客観的に評価
県の自己評価に加えて、総合計画審議会による第三者評価を実施

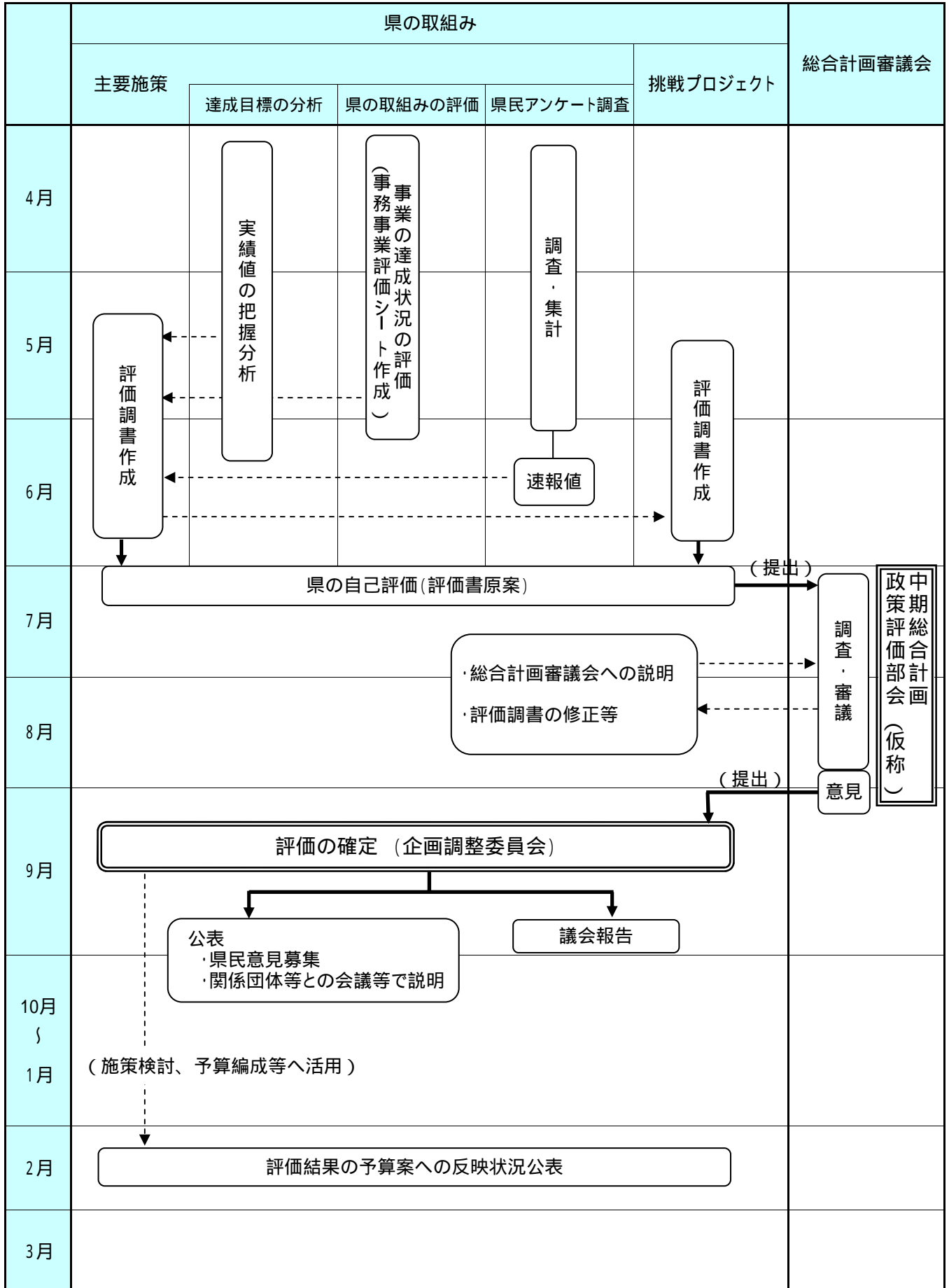
施策や事業の改善につながる評価

「木（施策を構成する個々の事業）と森（施策の全体状況）の両方を見る」ことにより、
県の取組の課題や方向性を検証
次年度の施策や事業の検討に活かせるような評価スケジュールを設定

県民の声を活かした、県民にわかりやすい評価

施策の課題や取組方針の検討に県民アンケート調査結果を活用
達成状況をできるだけシンプルに表すなど、評価結果が県民にわかりやすいものとなる
よう工夫

中期総合計画主要施策等評価のスケジュール



評価書の構成及び内容

主 要 施 策

< 主要施策名 >

1. 施策の概要

2. 施策の達成状況

(1) 達成目標の進捗状況

(例)

達成目標	H24 目標	H20 実績	進捗状況評価
・・・率	・・・	・・・	概ね順調
・・・量	・・・	・・・	概ね順調
・・・額	・・・	・・・	やや遅れている
・・・数	・・・	・・・	遅れている

施策進捗度 一部に努力を要する

(2) 取組の主な成果

3. 課題と今後の取組方針

4. 総合計画審議会意見

【付表】

達成目標進捗状況一覧

施策構成事業評価結果

県民アンケート調査結果

計画書に記載された「施策のねらい」と「施策の展開」により、当該施策の概要を示します

個々の達成目標について、進捗状況を評価します <参考1>

評価の観点	24年度の目標値達成に向けて順調に推移しているか
評価の区分	「順調」、「概ね順調」、「やや遅れている」、「遅れている」
評価の方法	順調かどうかを判断するための目安値を各年度に設定し、実績値と目安値を比較して判断

さらに、それらを一定の方式で総合化し「施策進捗度」として表示します <参考2>

区分	「全体的に順調」、「比較的順調」、「一部に努力を要する」、「全体的に努力を要する」
----	---

施策を構成する主な事業についての「事務事業評価」の結果等を踏まえ、評価対象年度における、当該主要施策の全般にわたる、県の具体的な取組の成果の状況について記載します

達成目標の進捗状況や取組の主な成果の分析に加え、県民アンケート調査結果や施策の現状、施策を取り巻く社会経済情勢等を勘案して、対応すべき課題と今後の取組方針について記載します

以上の県の認識に対し、総合計画審議会からご意見をいただきます

これらの評価を検討するに当たって使用した詳しいデータを付表として添付します

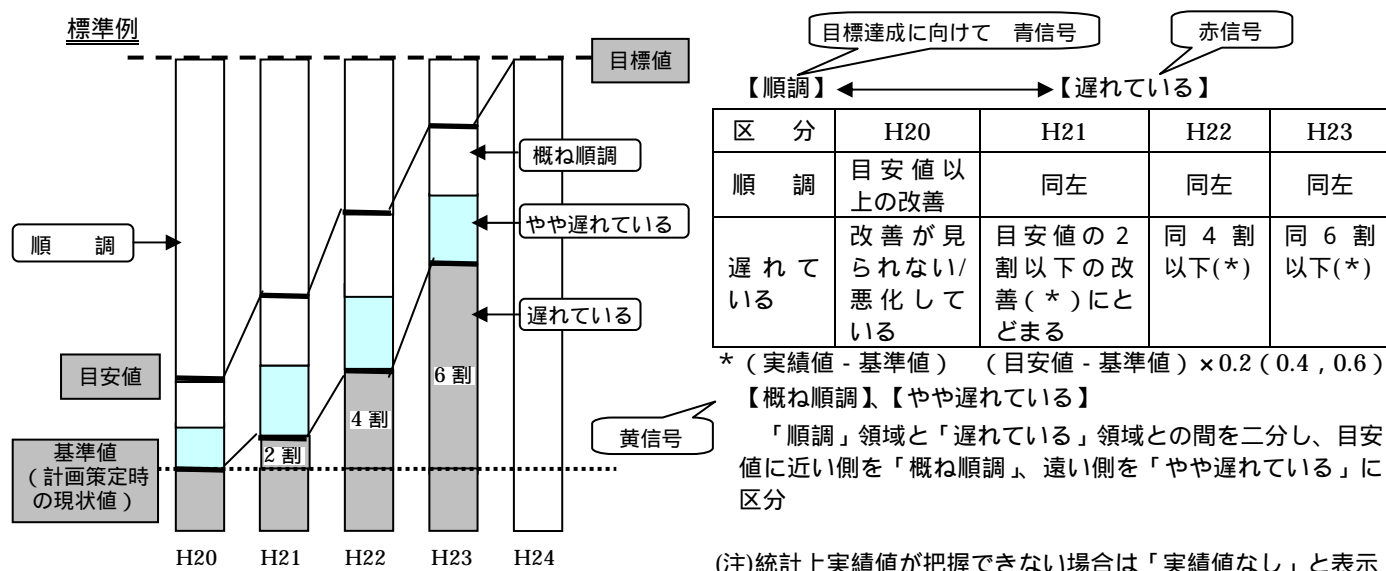
	個々の達成目標について、指標の定義、目標値の設定根拠、実績値の推移、進捗状況評価とその根拠 等
	施策を構成する主な事業の「事務事業評価」の結果について、計画書の「施策の展開」の区分ごとにポイントを整理したもの、及び各事業の「事務事業評価シート」
	県民アンケート調査(44の主要施策に関する満足度と改善度についての調査)の結果のうち当該主要施策に関するデータ

挑 戦 プ ロ ジ ェ ク ト

<p><テーマ名></p> <p>1. 挑戦目標</p> <p>2. 進捗状況</p> <p>3. 今後の取組の方向</p> <p>4. 総合計画審議会意見</p> <p>【付表】</p> <p>テーマ構成事業の評価結果</p> <p>テーマ関連主要施策の評価結果</p>	<p>計画書に記載された「挑戦目標」によりテーマのめざす目標を示します</p> <p>テーマに対応する主要施策の評価や主な取組の実績などにより進捗状況を概観するとともに、対応する達成目標等の指標の推移によりその一端を示します</p> <p>挑戦プロジェクトとしての視点に立って、今後の取組の方向について記載します。上記の進捗状況に加え、社会経済情勢等の変化を見据えた現在の取組状況や対応すべき新たな課題等を踏まえ考察します</p> <p>以上の県の認識に対し、総合計画審議会からご意見をいただきます</p> <p>進捗状況を示すデータとして、テーマを構成する主要な事業の「事務事業評価」の結果の一覧、テーマに関連する主要施策の評価結果の一覧を付表として添付します</p>
--	---

【参考1】

達成目標進捗状況評価の基本的考え方



【参考2】 施策進捗度の表示

達成目標の進捗状況評価(4区分)に対応して個々の達成目標に4点~1点(順調:4点、概ね順調:3点、やや遅れている:2点、遅れている:1点)をつけ、それらの平均点により以下のとおり区分する

区分	全体的に順調	比較的順調	一部に努力を要する	全体的に努力を要する
平均点	3.5以上 4.0以下	2.5超 3.5未満	1.5超 2.5以下	1.0以上 1.5以下